

大学児童教育学科の歩み

- | | |
|----------|---|
| 1940年 4月 | 西南保姆学院設立認可。下瀬加守、初代校長に就任 |
| 1942年 3月 | 第1回卒業式に合わせ同窓会「しののめ会」発足 |
| 1944年 4月 | 西南保姆学院、福岡保育専攻学校と改称。福永津義、初代校長に就任 |
| 1945年 8月 | 福岡保育専攻学校が、戦争孤児、引き揚げ孤児を収容し始める |
| 1946年 3月 | 卒業生と在校生の間で「つるべ渡し」の儀式が行われる |
| 1950年 4月 | 福岡保育専攻学校財団は、西南学院と合併し、大学が設置する短期大学部児童教育科となる |
| 1970年 9月 | 大学教員懇談会において「教育学科について」と題して懇談が行われる |
| 1971年 3月 | 検討委員会が発足し、「文学部内に教育・心理学科、または心理教育学科を作り、この中に児童教育コースをいれる」とする答申を提出。関係各部で審議するも結論は出ず |
| 1972年 | 文学部・教養部・短期大学部の各部長を構成員とした推進委員会が「文学部児童教育学科設置案」を具体化 |
| 1972年11月 | 連合教授会において「1974年に文学部児童教育学科を開設すること」が決定される |
| 1973年 9月 | 児童教育学科開設準備委員会を設置し、「西南学院大学文学部児童教育学科増設届出書」を文部大臣宛てに提出 |

1974年 4月

短期大学部児童教育科を改め、
大学文学部児童教育学科を開設し、
第1回生（78期生）139人が入学



1974年度大学入学式

1974年 8月

旧短期大学部校舎を5階建てに
増改築、並びに自然科学館竣工

1975年 3月

短期大学部児童教育科『児童
教育科35年のあゆみ』を発行
短大児童教育科の最後の卒業式

1978年 3月

文学部児童教育学科第1回卒業式

1978年 4月

児童教育部教授会が成立

1978年ごろ

当時のE.L.コーブランド院長の依頼により尾崎恵子ゼミの
学生が、キリスト生誕人形のオブジェを作成



クリスマスディスプレイ（1989年12月）

1981年 5月

小学校教諭免許課程検討委員会を設置

1984年 6月

小学校教諭免許課程設置計画案が連合教授会で承認

1985年 4月

児童教育学科小学校教諭免許課程設置、男子学生に門戸を開く



男子学生入学（1985年4月）

- 1987年 5月 舞鶴幼稚園で初めて男子実習生を受入れ
- 1988年11月 「のびっこの会」、ソロプチミスト日本財団より「青少年ボランティア賞」を受賞
- 1989年 3月 児童教育学科男子卒業生を送り出す
- 1990年 3月 90期生の卒業記念謝恩会で「つるべ渡し」の行事が復活
- 1990年10月 児童教育創設50年記念式典開催
『児童教育50年の歩み』発刊
- 1991年 3月 児童教育学科で過去最高の志願者
- 2001年 4月 文学部社会福祉学科を設置
- 2002年 3月 2001年度文学部児童教育学科卒業論文要旨集のCD-Rを作成
- 2005年 4月 文学部から人間科学部として独立し、人間科学部児童教育学科、及び社会福祉学科設置
人間科学研究科人間科学専攻修士課程設置
- 2007年 4月 人間科学研究科人間科学専攻博士課程設置
- 2007年 7月 学内に福岡市と協働で「西南子どもプラザ」開設
- 2012年 4月 人間科学部心理学科増設
- 2015年 7月 大学院棟2階に大学付属臨床心理センターを設置
- 2016年 5月 西南学院創立100周年記念行事を実施



復活したつるべ渡し（1990年3月）